

「馬印の氷砂糖」の販売につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

桜も散り終わり、初夏の日差しを感じる日も多くなりました。氷砂糖の商戦もいよいよたけなわに入り、4月後半からの本格的な出荷に向けて

順調に生産を進めています。

今回は4月14日に冰糖組合で和歌山の青梅の生育状況を視察して参りましたので、ご報告申し上げます。梅酒・梅シロップ用氷砂糖の販売の参考にして頂ければ幸いです。

和歌山の梅の状況

今年の開花は早く、2月上旬に迎えました。平野部から山間部が一斉に咲き、開花期間は平年に比べ短かったようです。後半には低温の日が多かったため、受粉を助けるミツバチの活動に影響がありました。結実状況は、平野部では良く、園地においては着果過多の木もありますが、山間部、北向き園地では少ない傾向です。実の大きさは、2~3cmと、平年より約10日早い生育状況です。

4月8日の着果調査では、前年比89%とやや少なくなっています。南高は比較的良好ですが、古城は悪いようです。ただし、着果数があるまま収穫量に直結するものではなく、今後の気象条件、生

理落果程度、果実の肥大状況等によって大きく左右されます。昨年も同時期の着果数は前年比84%でしたが、収穫量は101%で終了しています。また、霜やヒョウの被害は1%以下で問題ありません。青梅の出荷開始は、昨年よりやや早く、5月20日頃と思われる。

梅干は、消費の頭打ち感があり、産地としても青梅の需要を増やすべく積極的に消費宣伝に取り組んでいます。従いまして、作柄いかにかわらず、安定した数量が青梅として市場に出回ると考えられます。



「和歌山」平成21年4月14日撮影

青梅地区別収穫量(t)

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
和歌山	69,300	67,100	69,600	70,100
群馬	8,260	8,340	7,760	7,820
福井	2,040	2,100	2,270	1,420
奈良	2,870	2,940	2,190	2,200
長野	2,520	2,420	2,620	2,600
徳島	1,350	1,160	1,160	1,040
山梨	-	2,400	2,190	2,520
全国	123,000	119,800	120,600	121,000

冰糖価格のお願い

既にご案内通り、5%の値上げをお願いしております。事情ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

また、量販店様売価につきましては、下記にてお願いしておりますので、ご参考にして下さい。

平成21年度一般量販店シーズン売価予想

	平成20年度	平成21年度
ロック	398円~448円	428円~468円
クリスタル	398円~438円	398円~448円

ホームページのご案内



〔パソコン用〕 <http://www.nakahyo.co.jp/>

〔携帯用〕 <http://www.nakahyo.co.jp/i/>



弊社ホームページ(パソコン用)にて、南濃梅園の生育状況を二週間毎にお知らせしています。ぜひ一度アクセスして頂き、冰糖販売のご参考にして頂ければ幸いです。又、携帯サイトは、お手持ちの携帯電話で、アドレスを直接入力して頂くか、携帯電話のバーコードリーダーでバーコードを読み取ってください。URLの入力なしで、カンタンにアクセスできます。

本年も引き続き梅酒、梅シロップのPRを積極的に行い、消費の拡大につなげていきたいと考えています。何卒、従来にも増して「馬印の氷砂糖」のご愛顧をお願い申し上げます。

以上

「南濃梅園」平成21年4月6日撮影